

生理部門

【企画趣旨】

心エコー図検査において、LVEF(左室駆出率)は左室の収縮能を評価する上で必要不可欠な項目です。この LVEF を算出する上で見た目の EF を参考にすることが一般的です。ところが、施設ごとに見た目の EF の評価にバラつきが生じるため、評価の標準化が難しい側面があります。そこで、今回のパネルディスカッションでは、各施設で検査した症例を提示し、見た目の EF に関する評価において施設間で数値のばらつきが生じ得るかを、会場の聴衆の皆様も含めて検討いたします。今回のディスカッションが明日からの EF 評価の指針や信頼性の向上に貢献する一助となることを期待しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。